

中野市立博物館 年報 2

2018 (平成 30) 年度

刊行にあたって

博物館運営の年度ごとの状況に関しては、従来から年刊の「教育要覧」等で記録化してきている。これらは教育委員会所管事業のまとめとして、博物館の社会教育的・統計的側面を主としている。しかし、博物館活動は多方面において過去を継承したうえで、それを新たに発展させることが基礎となっている。そこで従来の不足を補い、将来へ伝えるべきアーカイブとして年報を発刊することにした。できれば将来、「紀要」的側面も付加して充実をはかりたい。

なお、収蔵資料目録の公開方法は別途考慮している。

目次

I	博物館の概要	1
1	沿革	
2	施設概要	
3	館外施設	
	館略図	2
II	組織	3
1	博物館協議会	
2	平成30年度組織・職員	
III	展示	4
1	展示室	
2	水彩画展示室	5
3	企画展	
4	プラネタリウム	
IV	講座等	6
1	講演会	
2	学芸員講座	7
3	市民参加講座	
4	館外講座	8
5	体験講座(「キッズ・アカデミー」等)	9
V	資料	10
1	収蔵・展示する指定文化財	
2	資料利用	11
VI	運営・利用実績	
1	運営	
2	入館者・利用者	12

I 博物館の概要

1 沿革

一本木公園内の歴史民俗資料館（1981年建築、468㎡）を移転して、2009年4月に市立博物館が発足し、展示室は同5月1日から公開している。施設は文化公園（都市計画課所管）内の「創造館」（展示・研修・休憩施設、1991年開館）を改修したものである。展示室以外は従前の基本設備を踏襲しており、博物館としての機能面で十分でない点がある。また、水彩画展示室・展望室・休憩室等はそのまま無料エリアとして受け継ぎ、公園施設としての機能も果たしている。柳沢遺跡出土品（重要文化財）の受け入れに伴い、2012年から展示室の一部を大改修し保存・展示環境を整えて、2014年から指定品の収蔵展示室として公開している。旧歴史民俗資料館は一本木公園内で美術品等の展示館（文化スポーツ振興課所管）として利用されている。

2 施設概要

RC 3F 延床面積 2007.87㎡

展示室 2室計 594㎡、研修室 3室計 128㎡、プラネタリウム 133㎡（100席）、収蔵庫 83㎡ 2層（考古・古文書・民俗・歴史資料）、展望室 44㎡（3F）、ほか
(次ページ参照)

※収蔵庫は展示資料を主に、寄贈・寄託品・県埋蔵文化財センター移譲資料等を収蔵。

3 館外施設

・収蔵庫（敷地内） LS 2F 延床面積 119.08㎡

図書資料・文化財行政資料等を収蔵している。

・民俗資料収蔵庫（豊井小学校内） W 2F 延床面積 430㎡

地域住民により収集された旧豊井小学校民俗資料館の収蔵資料とともに、その後の博物館の収集による民俗資料を収蔵している（民具 981点）。他に（仮称）山田家資料館収蔵品として、山田家資料を中心に民俗資料 2,737点が整理済みとなっている。

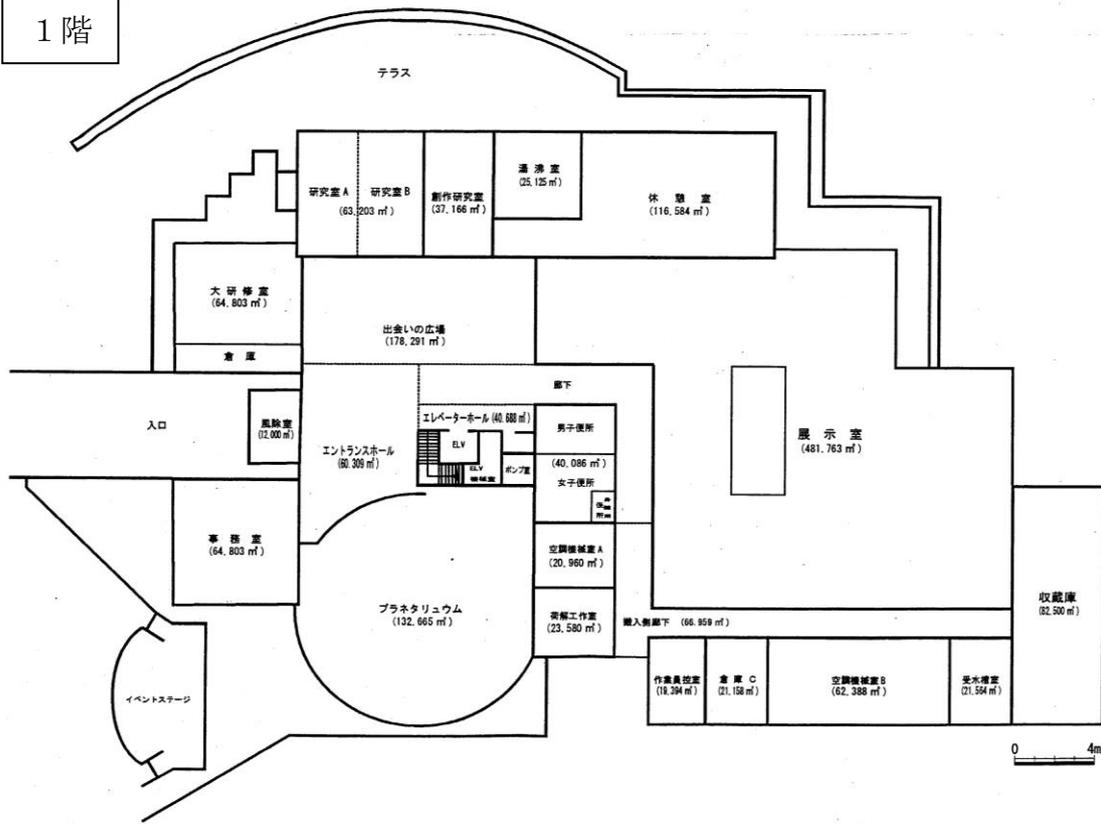
・上記のほか、館外収蔵として

考古資料 2か所（一本木倉庫 300㎡ 埋蔵文化財 5,000箱）

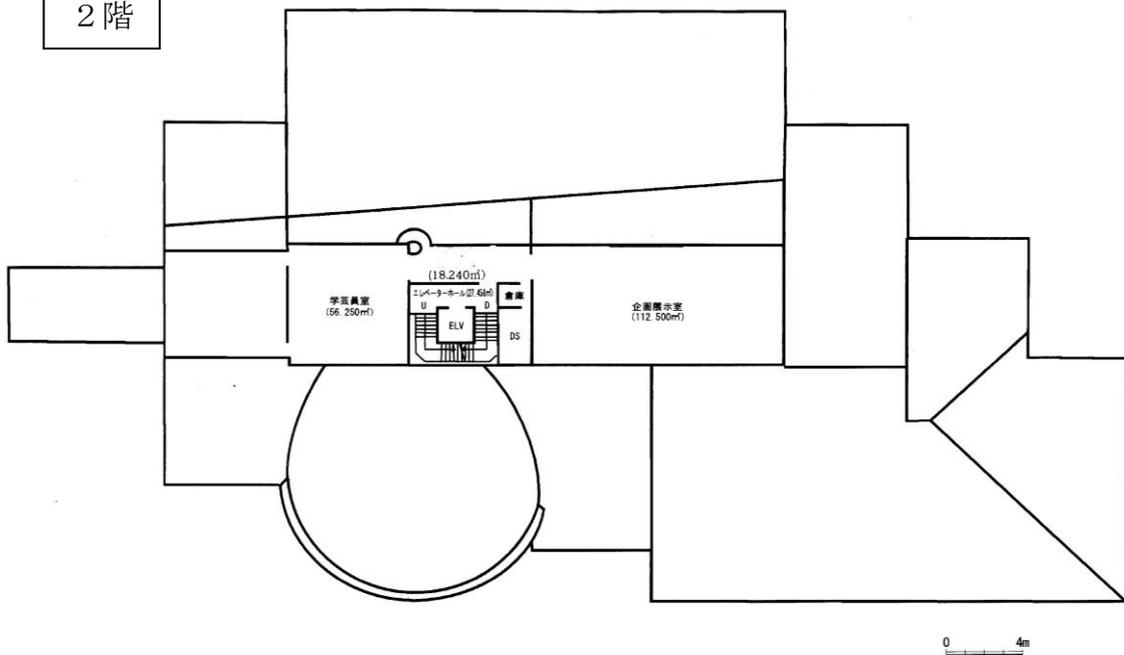
（平野倉庫 100㎡ 埋蔵文化財 1,000箱）

民俗資料 1か所（一本木展示館 民俗資料 1,909点）

1階



2階



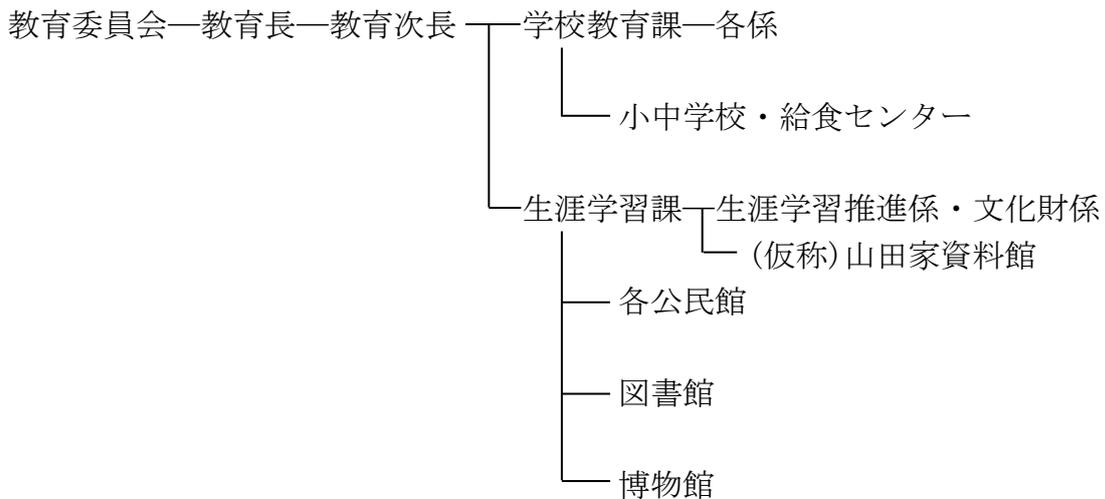
II 組織

1 博物館協議会 任期2年（～令和2年5月22日）

会長 大西 浩次（長野工業高等専門学校 教授） 天文学
会長代理 水澤 教子（長野県立歴史館 学芸員） 考古学
委員 市村 千絵（公募） （以下、五十音順）
志川 真一（中野小学校 校長）
菅沼 住子（公募）
柴垣 顯郎（社会教育委員）（～5月）
富田 貴江（社会教育委員）（6月～）
田端 智子（公募）
宮下 宏（信濃教育会 教科用図書研究部長）
湯本 巖（高井地方史研究会 会長）
山崎 圭（中央大学 教授） 近世史

・平成30年6月21日開催

2 平成30年度組織・職員



館長（囑託） 土屋 積
副館長 小林 学
学芸員 大滝敦士
〃 柳生俊樹（文化財係併任）
〃（囑託） 丑山直美
〃（囑託） 綿貫 薫（文化スポーツ振興課文化振興係併任）4/1～12/31
〃（囑託） 小林宏子（文化スポーツ振興課文化振興係併任）1/1～3/31
臨時職員 関まゆみ
〃 監物典子
〃 岩戸雅彦



博物館外観

Ⅲ 展示

1 展示室

自然・原始古代・中世・近世・近代・民俗各コーナー
 柳沢遺跡重要文化財展示収蔵庫・青銅器映像展示
 指定無形民俗文化財映像展示コーナー

展示室実物資料(2019. 3. 31 展示中)

	件	点	指定物件	主内容
自然	46	180	ナウマンゾウ化石 2(市)	動物剥製・蝶標本
原始古代	49	885	土偶 1(市)・弥生土器 2(市)・高遠山 18(県)	土器・石器・金属器・玉
須恵器窯跡	10	70		須恵器・窯体
中世	12	114	鉦鼓 1(県)・埋納銭容器 3(市)	土器・陶磁器・金属器
近世	13	27		文書・高札・絵図面
近代	2	3		彫刻・絵画
民俗	15	63		民具(生活・生産・信仰)
柳沢展示収蔵庫	7	264	柳沢 212(国)	青銅器・土器・石器・玉
合計	154	1606	239	

2 水彩画展示室

旧創造館では故西沢今朝夷氏の一括寄贈を受け水彩画展示室を設置していた。それを受け、年間2回（6月・12月）の展示替で水彩画展示（文化スポーツ振興課所管）を継続するとともに、他の展示にも一部を利用している。

平成30年度は水彩画展『ふるさとの記憶』のほか『大西浩次 星景写真展』を実施し、ともに途中入れ替え展示をしている。無料エリアのため正確な観覧者数は把握できない。

（水彩画10点・写真8点 2019.3.31現在 展示中）

3 企画展等

- ・高橋由一作品特別公開

6月2日～7月29日

主な展示品：「第十一代山田莊左衛門顕善像」肖像画2点

開館日数：50日 観覧者数：514名

- ・秋季企画展『中野陣屋と村々』

11月10日～12月24日

主な展示品：中野陣屋と支配村々との関わりを示す歴史資料11点

図録『中野陣屋と村々』（リーフレット）15ページ

開館日数：39日 観覧者数：168名

4 プラネタリウム

- ・年間投影番組

『ナナとハチ～ちきゅうにおちてきたネコのものがたり～』（株）リブラ

『忍たま乱太郎の宇宙大冒険 with コズミックフロント☆ NEXT 太陽系のお友だちの段』（株）D&D ピクチャーズ

『くまのがっこう ジャッキーのおほしさま』（株）D&D ピクチャーズ

『星座解説～春・夏・秋・冬～各編』（株）リブラ

『動物園に行こう』（飯田市美術博物館提供）番組外投影

『石川県観光プロモーション』（石川県提供） //

- ・投影ソフト 「ステラドームプロ」（株）アストロアーツ製

- ・定時一般投影

土曜日3回 11：20 13：10 14：30

日曜日・祝日4回 10：00 11：20 13：10 14：30

- ・特別投影

団体予約 39団体 1,373名

春季特別投影 4月28日～5月6日 424名

夏季特別投影 7月25日～8月19日 1,359名

冬季特別投影 12月22日～1月6日 160名

春休み特別投影 3月16日～31日 348名

『サマーナイトミュージアム』 8月11日

投影 10:00～17:00 84名

・年間投影日数：169日 投影回数：471回

IV 講座等

1 講演会

・『巨大望遠鏡でせまる宇宙のなぞ』（天文講演会）

講師：三澤 透（信州大学准教授）

8月11日 33名

・『「はやぶさ」と「はやぶさ2」から探る太陽系像』（天文講演会）

講師：大西浩次（長野工業高等専門学校教授）

10月13日 25名

・『幕末から明治期の西江部篠田家』（山田家特別講演会）

講師：小松芳郎（松本市文書館特別専門員 信濃史学会会長）

11月24日 29名

・『慶応二年凶作下の東北信幕府領』（秋季企画展講演会）

講師：山崎 圭（中央大学教授）

12月2日 25名

・『宇宙服の歴史と国産宇宙服』（天文講演会）

講師：吉澤徹夫（日本潜水機株式会社 最高執行責任者）

3月9日 22名

・『王日神社 伝児玉果亭作 幕絵から見えてくるもの』

（ふるさとレポート講演会）

講師：高田紫帆（水野美術館学芸員）

3月24日 42名

2 学芸員講座

延べ 121名

- ・古文書講座

担当：大滝学芸員

4月18日～3月20日（全12回） 114名

- ・『菊池契月の師』

担当：綿貫学芸員

6月24日（全1回） 5名

- ・『妖怪のおはなしをきこう』

担当：丑山学芸員

8月11日（全1回） 2名

3 市民参加講座

- ・植物観察会『文化公園一帯における貴重植物の実態と周辺群落の植物調査』

講師：清水照雄

4月28日～3月24日（全12回） 延べ65名

- ・野鳥観察会『中野市の野鳥の生息状況』

担当：本村学芸員（文化財係）・綿貫学芸員（～12/31）・大滝学芸員（～3/31）

4月21日～3月16日（全12回） 延べ65名

- ・『豊田の石仏を調べよう』（豊田地区の石造物悉皆調査）

担当：丑山学芸員・大滝学芸員

6月2日～3月2日（全10回） 延べ65名

- ・星空観望会 講師：信州中野天文同好会

延べ165名

「春のほしぞらを見よう」 5月19日 6名

「夏のほしぞらを見よう」 7月21日 56名

「寝転び星空観望会」 8月11日 33名

「秋のほしぞらを見よう」 10月13日 23名

「部分日食観察会」 1月6日 11名

「早春のほしぞらを見よう」 3月9日 36名

- ・「ふるさとレポート発表会」 3月24日 42名

（市民参加講座・山田家資料館・生涯学習課等の年間活動の報告会）

「古文書調査ボランティア育成講座」：大滝学芸員

「植物観察会」：講座参加者

- 「野鳥観察会」：講座参加者
- 「群馬県雲龍寺住職山田宗哉と足尾鉍毒事件」：山田学芸員(山田家資料館)
- 「幕府領村々の代官留任運動」：大滝学芸員
- 「石造物と信仰」：丑山学芸員
- 「中野の歴史を掘る～下小田中遺跡の発掘～」：柳生学芸員
- 「中野市のチョウゲンボウはどこで何を食べているのか？」
：本村学芸員(文化財係)

4 館外講座

- ・学芸員サロン (全6回)
 - 10月10日～11月14日 延べ47名
 - 大滝・丑山・綿貫・柳生・本村・山田学芸員
 - 会場：中野市役所2F多目的サロンホール
- ・古文書調査ボランティア育成講座 (全38回)
 - 4月5日～3月7日 延べ147名
 - 大滝学芸員 会場：山田家資料館
- ・講師派遣 (延べ16回 参加者：延べ223名)
 - 4月12日 講演会「日本人の祖先たち」土屋館長
 - 6月2日 講演会「遺跡について」土屋館長
 - 4月15日～3月17日(11回) 延べ99名
 - 「中野市誌を読む会」土屋館長 会場：図書館
 - 「中野まなびい塾」(生涯学習課所管)等による派遣
 - 6月19日「明治維新期の中野」大滝学芸員 会場：八十二銀行中野支店
 - 7月21日「中野市をもっと知ろう」大滝学芸員 会場：日和集会所
 - 7月25日「中野市をもっと知ろう」大滝学芸員・綿貫学芸員

5 体験講座 (「キッズ・アカデミー・ワークショップ」等) 35回 延べ512名

- ・4月21日『こどもパソコンIchigoJamアフターケア』 2名
- ・5月13日『桜でエコバッグを染めよう!』 13名
- ・5月20日『勾玉をつくろう!』 21名
- ・5月26日『こどもパソコンIchigoJamをつくってみよう!』 15名
- ・5月27日(ワークショップ)北信濃ふるさとの森文化公園 新緑まつり
 - ・『エコバッグに桜染め』 4名
 - ・『まが玉づくり』 18名
 - ・『ひかる星づくり』 5名
 - ・『ミサンガづくり』 6名

- 6月17日『手彫りでハンコをつくろう!』 12名
- 6月23日『こどもパソコンIchigoJamをつくってみよう!』 23名
- 7月21日(ワークショップ) サイエンスを楽しむ会
 - 『不思議な両面ジグソーパズルをつくろう!』 15名
- 7月29日『勾玉をつくろう!』 10名
- 7月30日～8月3日(全5回)『目指そう未来のロボコン戦士』 延べ46名
- 8月4日『縄文土器と土偶づくり』 15名 (8/18 野焼き)
- 8月11日 サマーナイトミュージアム
 - 『墨流しうちわをつくろう!』 14名
 - 『藍の生染め体験』 14名
(ワークショップ)サマーナイトミュージアム
 - 『こどもパソコンIchigoJamプログラミング体験』 4名
 - 『しんじろうのおもしろ理科実験』 28名
- 9月9日『縄文時代の糸でブレスレットづくり』 16名
- 9月22日(大人向けのワークショップ)
 - 『天然のきいろ!キハダ染め』 7名
- 9月24日『FMラジオをつくってみよう!』 6名
- 9月26日『勾玉をつくろう』(日野小学校体験講座) 11名
- 10月28日『綿つむぎとストラップづくり』 10名
- 11月18日『きらきら!ステンドグラス』 13名
- 12月9日『蜜ろうでろうそくづくり』 14名
- 12月23日『IchigoJam ステップアップ工作～LED Star～』 13名
- 1月14日『IchigoJam ステップアップ工作～LED Star～』 11名
- 1月20日『中山道すごろくで旅行気分を味わおう!』 2名
- 2月17日『勾玉をつくろう』 19名
- 2月23日『光とメロディーが流れる電子こまをつくろう』 12名
- 3月21日～27日(全5回)『目指そう未来のロボコン戦士』 延べ45名

V 資料

1 収蔵・展示する指定文化財

- ・国重要文化財『柳沢遺跡出土品』（銅鐸・銅戈等 212 点）

- ・長野県宝『高遠山古墳出土品』（鉄剣・銅鏃等）
『鉦鼓』

- ・市指定有形文化財『土偶』（1 点）
『弥生式土器』（2 点）
『ナウマン象臼歯』（2 点）
『埋納銭及び埋納銭容器』（銭・木箱・珠洲焼甕等）
『中野町製糸場水車器械略図』

- ・出土品・映像等を収蔵・展示する指定文化財
 - 国史跡 高梨氏館跡
 - 国天然記念物 十三崖のチョウゲンボウ繁殖地
 - 県史跡
 - 栗林遺跡
 - 中野県庁(陣屋)跡
 - 高梨氏城跡（鴨ヶ岳城）
 - 七瀬双子塚古墳
 - 高遠山古墳
 - 市史跡
 - 林畔 1 号古墳
 - 建応寺跡
 - 金鎧山古墳
 - 市無形民俗文化財
 - 小内八幡神社青獅子（安源寺）
 - 日和山神社鬼獅子（草間）
 - 上今井諏訪社太々神楽
 - 赤岩の宣澄踊り
 - 餅かえ行事（小沼）
 - 赤岩の太々神楽(高杜神社)
 - 新野の式三番叟(新野神社)
 - 松川の川崎踊
 - 大俣の水神祭

2 資料利用

・貸出

重要文化財『柳沢5号銅鐸』デジタル計測データ

期間：8月2日～11月8日

凸版印刷(株)文化事業推進本部

千田遺跡 土器 写真掲載含む

期間：8月15日～11月30日

農と縄文の体験実習館なじよもん

石臼

期間：11月8日～3月22日

中野小学校(体験学習教材)

・掲載等

姥ヶ沢遺跡 土偶 デジタルカラー写真

長野県立歴史館 常設展示室(2月1日～3月29日)

・借用

文書2通 山田家資料館

期間：7月27日～10月25日

常設展示(7月27日～10月22日)

・閲覧

6月30日 (中野市立図書館郷土資料室) 高木元治

8月10日 柳沢銅戈 村田裕一(山口大学)

8月26日 (中野市立図書館郷土資料室) 岩戸貞彦

10月10日 高梨館跡瓦器 伊藤蔵之介(新潟大学 学生)

・職場体験等

VI 運営・利用実績

1 運営

・開館時間 9時～17時(4月～11月)

10時～16時(12月～3月)

・休館日 毎週火曜日(祝日は開館)

年末年始(12月29日～1月3日)

・特別開館

5月1日(火) 7月31日(火) 8月7日(火) 8月14日(火)

8月11日(土・祝)「サマーナイトミュージアム」

開館9:00～21:00

プラネタリウム10:00～17:00

- ・年間開館日数 312 日
- ・観覧料(中学生以下無料)
 - 常設展示室 一般 200 円(団体 160 円) 高校生 100 円(団体 80 円)
 - プラネタリウム 一般 400 円(団体 320 円) 高校生 200 円(団体 160 円)
- ・4月15日『浜津ヶ池ボート開き』
 - 展示室・プラネタリウム無料開放
 - 利用者：延べ192名
- ・2月24日『天皇陛下御在位三十周年記念式典』
 - 展示室・プラネタリウム無料開放
 - 利用者：延べ86名
- ・広報なかの『博物館だより』4月号～3月号
 - 全戸配布
 - 館行事の広報等
- ・キッズアカデミーチラシ4月～3月
 - 市内小学校及び各施設配布
 - キッズアカデミーの案内募集等

2 入館者・利用者（4月1日～3月31日 開館：312日）

- ・展示室 2,575人
- ・プラネタリウム 5,506人
- ・研修室（貸館） 206人
- ・講座・講演等 1,586人
- ・水彩画展示室等 2,291人

合計 12,164人

うち団体利用（81団体 2,008名）

うち市内学校：450名 市外学校：221名 その他団体・視察等：1,337名

中野市立博物館 年報 2

2018（平成 30）年度

〒383-0046 長野県中野市大字片塩 1221（文化公園内）

Tel ・ Fax 0269-22-2005

<http://www.city.nakano.nagano.jp/city/hakubutukan/index.htm>

Email : hakubutsukan@city.nakano.nagano.jp

2019（令和元）年 5 月 31 日発行